

MONTHLY ZEN-NOH GUNMA



県本部通信

12

2018 December
No.200



私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋**になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境を全般に積極的に取り組みます。

事業のうごき 12

JA群馬担い手サポートセンター

- JA生産販売計画の実践と目標達成に向けた取組支援
- 担い手の経営強化のための経営管理支援
- JA営農経済部門の人材育成支援
- TAC活動等 JAの出向く体制強化支援
- 大規模経営農家・法人等の経営安定化支援
- JA野菜振興計画の目標達成に向けた取組支援
- 農産物の安全・安心確保対策
- 園芸作物生産実証農場の運営

畜産農産部

酪農畜産課

- 生乳の計画生産の推進
- 初妊牛導入推進
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進
- 波川家畜市場若齢子牛の集荷推進
(優良ET卵産子の活用促進)

米麦特産課

- 平成30年産米集荷推進 (買取期限1月末日迄)
- 平成30年産大豆集荷推進
- 平成31年産民間流通麦播種面積推進
- こんにゃく生玉販売推進
(取扱期間10月19日～12月14日)
- こんにゃく荒粉・精粉入札販売の実施
- こんにゃく製品セット冬期特別推進 (11月～12月)
- 菌草類種駒・種菌予約推進

園芸部

園芸販売課

- 共計ほうれん草販売 (周年)
- 共計チンゲンサイ販売 (周年)
- 共計味にら販売 (周年)
- 共計千大根販売 (12月中旬迄)
- 県統一規格共計きゅうり抑制販売 (12月末日迄)
- 共計下仁田ねぎ販売 (1月末日迄)
- 共計上州ねぎ販売 (2月末日迄)
- 共計春菊販売 (3月上旬迄)
- 共計土ねぎ販売 (3月中旬迄)
- 共計白ねぎ販売 (3月末日迄)

販売促進課

- 冬野菜販売促進
- もやし類・加工野菜販売促進
- 花き類販売促進

園芸資材課

- 冬春用出荷資材予約推進
(ほうれん草・きゅうり・アスパラ他)

- 事前予約共同購入マルチの推進
- 温床資材予約推進
(農ポリ・トンネル資材・こんにゃくマルチ他)
- 冬春用野菜種子推進 (ほうれん草・きゅうり他)
- 種馬鈴薯納品

生産資材部

花木流通センター

- 花木流通センターの売出し・フェア
12月7日(金)～9日(日)
　　ワインターフラワーギフトセール
- 12月22日(土)～30日(日)　　歳末感謝セール
- 愛菜館の売出し・フェア
12月9日(日)　　午前市
- 12月22日(土)～30日(日)　　歳末感謝セール
- 12月8日(土)・19日(水)・28日(金) 8の日お米フェア
- 12月5日・12日・19日・26日(水)
　　毎週水曜日 精肉全品2割引き

肥料農薬課

- セルフブレンド推進
- 蒟蒻肥料農薬推進
- 茎葉処理除草剤大型規格推進
- パンカーシート推進

生活部

生活課

- 太陽光発電推進 (周年)
- 仕込み味噌推進 (10月～3月)
- 上州もみ切りうどん推進 (10月～12月)
- JA高崎ハムお歳暮ギフト推進 (11月～12月)
- みかん推進 (11月～12月)

葬祭総合課

- 会員獲得募集の推進

施設住宅課

- 賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)
- カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)
- 住友不動産(株)「新築そっくりさん」推進 (周年)

自動車燃料部

石油課

- JA-SS冬のキャンペーン (11月～12月)

ガス課

- オールブランドガス器具推進 (4月～12月)
- 第2回クミアイガス器具推進 (10月～12月)



大田市場でトップセールス

10月15日(月)、16日(火)に、県、県内JA、園芸振興協議会、園芸協会、当県本部は、東京都中央卸売市場大田市場でトップセールスを開催しました。この事業は、本県産農産物の主要取引先である大田市場において、販売促進を行い、卸売会社や仲卸売業者等の実需者に対して、安全・安心・新鮮な本県産農産物をPRすることで、一層の消費拡大と群馬県全体のイメージアップを図ることを目的としています。

15日は、八芳園で本県産食材を使用した会食「ぐんまの食材を語る夕べ」を開催し、本県産食材を使った特別メニューが提供され、そのおいしさを実需者にPRしました。

16日は、大田市場の土間で、大澤知事や大澤会長による挨拶が行われました。会場には、22品目の野菜とともにやくなどの加工品を展示し、併せて、キャベツのみそ和え、きゅうりのしょうゆ麹和え、ブロッコリーのアーリオオーリオなどの試食を行いました。試食は好評で、大田市場内の多くの関係者に本県産農産物の良さを伝えることができました。



▲ 大田市場で県産農産物をPR

畜産経営対策強化を農水省に要請



▲ 畜産の経営安定に関する意見交換会

10月22日(月)、群馬県JA畜産連絡協議会は、農林水産省において「畜産の経営安定に関する意見交換会」を開催し、畜産経営の安定対策拡充を求める要請を行いました。この活動は、本県畜産事業の生産振興のために毎年行われているものです。

当日は、要請に先立って東京のJAビルにおいて「畜産の情勢報告会」が開催され、山田としお議員・藤木しんや議員等から情勢報告がなされました。続いて農林水産省を訪問し、大澤会長ならびに唐澤協議会会長による畜産経営の窮状の説明、伊藤副本部長による要請に続き、酪農・肉牛肥育・繁殖和牛・養豚の各生産者組織の代表者による個別の要請が行われ、各種事業の拡充・改善について農水省担当官と意見の交換がなされました。

平成30年度TAC管理者先進地視察研修会



▲ JA全農山形のハウスネギを視察

10月25日(木)・26日(金)、JA群馬担い手サポートセンターは、「平成30年度TAC管理者先進地視察研修会」を開催し、県内JAのTAC管理者、当県本部関係者ほか16人が参加しました。

25日は、日本環境科学(株)の佐藤常務・曾澤主任から残留農薬について、鈴木常務からは、GAPの検査についての講義を受け、検査施設を視察しました。

26日は、JA全農山形の園芸産地拡大実証研修農場のパプリカやハウスネギなどの生産現場を視察しました。今年2月にASIAGAPを取得した農場担当者からは、「難しく考えず、臨機応変に改善していくべき」とのアドバイスがありました。



「新鮮ぐんまみのり館」開店1周年大感謝祭



第29回酪農畜産フェスティバル

■日頃の感謝の気持ちを込めて イベント盛りだくさん!

昨年10月にオープンした「新鮮ぐんまみのり館」は、おかげさまで1周年を迎えることができました。お客様への感謝の気持ちを込めまして、10月19日(金)から22日(月)の4日間、大感謝祭を開催しました。

期間中は、日替わりで牛乳やヨーグルト、焼きおにぎりの無料配布が行われ、長蛇の列ができました。市立第五中学校の吹奏楽部による演奏や育英短大のあばれん坊太鼓の披露など様々なイベントも行われ、多くの家族連れで賑わいました。



第2回コンプライアンス推進全体職員研修会

■美味しく楽しく、 酪農畜産への理解を深める

10月27日(土)と28(日)の2日間、畜産試験場と馬事公苑にて「第29回酪農畜産フェスティバル」が開催され、当県本部の酪農畜産課も参加しました。消費者に県産農畜産物への理解を深めてもらうことを目的に、群馬県酪農畜産フェスティバル推進協議会が毎年開催しています。会場では、乳製品・上州牛・豚肉・シチュー等の試食が振る舞われたほか、子豚の写生大会や畜産O×クイズなど、子供が楽しみながら学べるイベントも行われ、多くの家族連れで賑わいました。



きゅうりセミナー

■協同すればもっと前に進める

11月5日(月)、コンプライアンス推進部主催の「第2回コンプライアンス推進全体職員研修会」がJAビルにて開催され、冒頭には神出理事長メッセージが放映されました。須藤本部長の講話では、上期に発生したリスク事案をとりあげ、注意喚起を行い、「神出理事長のメッセージにもありました、『力を合せれば苦しいときも乗り越えられる、力を合せれば大きなことも実現できる、協同すればもっと前に進める、私自身この言葉を胸に刻み先頭に立って行きます。共にがんばりましょう』というメッセージがありました。是非、皆さんと一緒に頑張っていきたいと思います」と呼びかけました。

続いて、上期の実施結果と下期の取り組みについて説明が行われ、職員全体にコンプライアンス意識の徹底が図られました。

■環境制御技術の活用

11月6日(火)、群馬県、JA群馬担当手サポートセンター、群馬県園芸協会の共催で「きゅうりセミナー～環境制御技術の活用について～」を開催し、生産者やJA関係者等約140人が出席しました。

会場では、県内きゅうり生産者による環境制御技術の活用事例の紹介や県担当者による情報提供のほか、各メーカーが環境制御等のきゅうり関連資材を紹介しました。セミナーの終盤には、各講演者全員による総合討論が行われ活発な意見交換がなされました。

今回のセミナーで、多くの生産者が環境制御技術に関する知識を一層深め、儲かるきゅうり生産と日本一のきゅうり産地づくりを目指して、情報の共有が図られました。

モデル給油所「JASS-PORT前橋」完成!

本年5月より前橋市朝倉町に建設が進められていたセルフSS「JASS-PORT前橋」がこのほど完成し、11月12日(月)に関係者多数の出席により竣工式が挙行されました。この事業は、コンビニエンストア併設による相乗効果の検証と自動車整備業務との連携によるモデル事業としての取り組みです。

神事に続き行われた大澤会長の挨拶では、建設に対しご理解・ご協力をいただいた関係者に対する感謝と、系統石油施設の模範になるよう運営に努力するとの言葉が述べられました。テープカット後、給油式が行なわれ式典は満席なく終了しました。

また、勤労感謝の日から始まる3連休を皮切りに、JASS-PORT前橋のグランドオープンイベントが実施されました。期間中は、来店したお客様に給油方法の説明をしたり、お得な情報の提供を行いました。この期間だけの特別値引きと併せ、給油金額やプリペイドカードチャージ金額に応じて、もれなくプレゼントがもらえるなど、お得な情報が満載とあって、終始賑わいを見せていました。



▲テープカットの様子



▲大澤会長による給油式

住所・TEL・営業時間はこちら

群馬県前橋市朝倉町513-1

TEL.027-212-5535

通常営業時間 7:00~23:00



**群馬県内JA-SSで給油すると抽選で
合計6,000名に当たる!!**

冬のキャンペーン

平成30年 11月1日㈭ ▶ 12月31日㈪

ダブルチャンス!!

応募者全員の中から、抽選でネピアBOXティッシュ(5箱)が
その場で5,000名に当たる!!

応募方法など詳しくは店舗備え付けの
応募用紙またはキャンペーン参加の
JA-SSまでお問い合わせください。

応募用紙に必要事項をご記入の上、期間中(11/1~12/31)割引料金の
レシートを貼付し、2019年1月5日(土)までに55店舗の応募用紙ご提出
ください。

同一キャンペーンを複数購入しないJAもござりますのでご了承ください。
同一賞品を複数購入されても1回の抽選に登録されます。また、同一賞品を複数
購入された場合に当選された場合は複数の賞品が当たることはありません。ご了承
ください。

応募用紙に領収書を貼付してください。たくさんのご応募お待ちしております!!

**お店で
ゲット!
店頭給油
キャンペーン**

選べる3つのプレゼント

A賞
上州牛
リブロース
すき焼き用(380g)

B賞
上州麦豚ロース
すき焼き用(500g)
しゃぶしゃぶ用(500g)

C賞
群馬県産
赤城どり焼き鳥
(25本)

期間中、55店舗にて購入した
ガソリン・軽油・灯油を2,500円以上
ご購入の方に賞品が当たら!!

600名
に抽選で当たる!!

**配達灯油
キャンペーン**

400名
に抽選で当たる!!

新規配達灯油購入のお客様にはもれなくプレゼント!!

期間中、既存にて灯油100㍑ペール
以上を購入した方に賞品が当たら!!

上州おつくり込み
ご膳(みそ味)

400名

みどりの風 放映予定

番組名／提供	放送日 ※再放送日	時間
JA共済カップ ミニバスケットボール大会／JA共済連群馬	12月17日(月) ※12月23日(日)	PM 9:00 ~ 9:30 AM 8:00 ~ 8:30
年末年始を彩る! 前橋市の農産物(仮)／JA前橋市	12月24日(月) ※12月30日(日)	PM 9:00 ~ 9:30 AM 8:00 ~ 8:30
2018年を振り返って／JA群馬中央会	12月31日(月)	PM 9:00 ~ 9:30

* タイトル・放送内容等は変更となることがあります。

GTV 48ch 放映のお知らせ

番組名／提供	放送日	時間
JA共済カップ ミニバスケットボール大会／JA共済連群馬	12月17日(月)	PM 9:00 ~ 9:30
年末年始を彩る! 前橋市の農産物(仮)／JA前橋市	12月24日(月)	PM 9:00 ~ 9:30
2018年を振り返って／JA群馬中央会	12月31日(月)	PM 9:00 ~ 9:30

矢田 優季 アナ

「共同購入トラクター」 続々と県内生産者のもとへ



生産者の意見を反映し開発した「共同購入トラクター」群馬県第1陣が、11月上旬にJA佐波伊勢崎管内を始めとする県内JAの生産者のもとへ届けられました。

JA全農は、3年間で1,000台の共同購入目標を掲げ、当県本部農業機械課では、10月末現在、県内の生産者から37台のご注文をいただいております。順次ご注文いただいた生産者にお届けしてまいります。

施設住宅課 菅谷くん大活躍! ドッジボールアジア大会優勝!



10月19日(金)から22日(月)までの4日間、韓国のブサンで行われた第4回アジアドッジボール選手権(アジアカップ)の13才以上男子の部に当県本部施設住宅課の菅谷潤くんが日本代表として出場し、見事全勝で優勝しました。今回の大会は、日本・韓国・中国・台湾・マ

レーシアの5か国が参加しました。日本代表は過去3回優勝しており、今回4連覇を達成することができました。

菅谷くんは「2年後のワールドカップ出場を賭けて行われる『アジア・オセアニア予選』突破を目指して、これからも頑張っていきたい」と今後の目標を語ってくれました。これからの活躍が期待されます。

「ヨックモック」 マジックゴム

「屈曲性バツグン!」「とにかく軽い!」

「ゴム長ぐつ」なのに、
甲部がやわらかく、おどろきのしゃがみやすさ!
これまでなかった、魔法のゴム長ぐつ。

POINT① 曲げやすい!しゃがみ作業がラク!

POINT② とにかく軽い! Lサイズ990g程度
(当社一般長ぐつ比:約30%軽量)

POINT③ うれしい完全防水!

POINT④ 底部分は、浅溝仕様で土がつきにくい!

POINT⑤ 内側は汗をかいでもベタつきにくい、
ダブルラッセル生地

お問い合わせ先

JA全農ぐま 生活課

TEL
027(220)2351

FAX
027(220)2324



農業チャレンジャー

消費者の口に入るものと常に意識し、品質の良い牛乳を
JAにったみどり管内 石原 玄明さん

自然な流れで就農

今回の農業チャレンジャーは、JAにったみどり管内の
みどり市大間々町で酪農を営む石原さんです。

「家業が酪農経営であること、高校の担任や農業普及所の方の勧めもあり、農林大学校に進学し酪農課程を学びました。卒業の年に新設された研究部に進み、ニュージーランド研修や畜産試験場での実習などで、主に繁殖技術を学びました。卒業後は、自然な流れで父が経営する酪農業に就農しました。小さい頃から見ていた仕事ですので、抵抗はありませんでした」と話してくれました。就農して20年目になるそうです。

祖父の代から共進会に出品

祖父の代から出品しているという共進会については、「共進会は、何年もかけて繰り返し改良してきた結果を比べることができます。悪いところが遺伝してしまうことも多いですが、この雌牛とあの雄牛を掛け合わせたら、どんな子牛が産まれるだろうと考えることも楽しいです。また、共進会には能力が高い牛を育てようという向上心を持った酪農家が集まり、県内はもちろん県外にも仲間ができ、技術交流ができます」と出品のメリットを教えてくれました。先日行われた第22回群馬県畜産共進会では、乳牛の部に出品し、見事、関東大会進出を決め

ました。「関東大会は、自県開催なので頑張りたいです」と気合を入れて臨んでいます。

餌にこだわり 乳質向上

1日2回の餌やりには、牧草は食べやすい長さにカットし、配合飼料やコーンフレークなどをミキサーを使って混ぜ合わせ、栄養価や食べやすさなどを考慮した飼料を与えているそうです。その甲斐あって、昨年の群馬県原乳品質改善共進会でトップの農林水産大臣賞を受賞しました。

一番大切なことは「健康な牛を育てる」と話す石原さん。「作業効率の向上を目的に10年ほど前に牛舎を建替え、ほとんどの設備を新しくしました。時間を有効に使い、健康な牛を育てる管理技術や牛群の能力向上に力を入れています。良質な餌をしっかり食べさせ、しっかり搾乳する。牛乳は生ものですので、生産者として、消費者の口に入るものを生産しているということを常に意識し、牛舎を清潔に保ち、健康な牛を育て、品質の良いものを消費者にお届けしたいです」と語ってくれました。

共進会を通じた技術交流に努め、牛群能力と乳質の向上に積極的に取り組む石原さんに、今後さらなる活躍が期待されます。

Profile

石原 玄明(いしはら・はるあき)さん

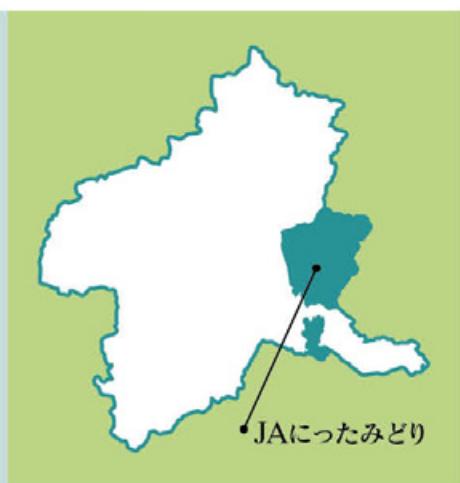
1976年生まれ 41歳

J Aにったみどり酪農部会 所属

飼養頭数：搾乳牛 65頭
出荷乳量 約2㌧/日

趣 味：共進会・ドライブ・熱帯魚

好きな食べ物：焼き肉





1 10年前に建替えたという牛舎。40頭程だった飼育頭数を現在の数に増やしたそうです。

2 コーンフレークは食感を残すため、後から混ぜます。誰が作っても同じ飼料ができるようにタイマーで管理しています。

3 出来上がった飼料。牛がえり好みせずに食べることができるので、必要な栄養を無駄なく摂取できます。

4 昨年の群馬県原乳品質改善共進会で農林水産大臣賞を受賞しました。賞状を持つのは、父親の石原俊明さん。

5 牛舎前の「牛魂碑」。牛への感謝の気持ちを持って飼育していることがうかがえます。



がんばって
まーす！

「一大産地として 品質の良いキャベツの 出荷を継続していきたい」

JA嬬恋村 干俣支所 係長
ほしかわ ともゆき
干川 智之さん

——入組して何年目ですか？

入組して16年目です。

——JAに就職したきっかけは？

農協の職員だった父の勧めで、農協に就職しました。

——実際にJAで働いてみていかがでしたか？

就職して一番驚いたことは、JA嬬恋村管内のキャベツの出荷量の多さです。周りにキャベツ畑があることが当たり前の環境で育ちましたが、想像していたよりも多くてびっくりしました。

——現在のお仕事内容を教えて下さい。

キャベツを中心とした営農指導と、購買事業で資材や農薬などを担当しています。予冷庫でキャベツの品質検査や圃場巡回なども行っています。

——嬬恋村はキャベツの一大産地ですが、今年の出荷量は？

平成30年度は、約1,860万ケースの出荷量となりました。

——ピーク時は、1日何ケースくらい？

今年のピーク時の日量は、業務用を入れると約28万ケースほどです。

——業務の難しさを感じるときは？

一年一年キャベツの生育状況が違うところです。ここ何年か気候の変動が激しく、同じ品種を育てても、同じようには育ちません。

——力を入れて取り組んでいることは何ですか？

キャベツの品質向上に向けて、検査や圃場巡回に力を入れています。キャベツにも様々な品種があるので、これからはどういう品種が適しているかなど、農家さんと相談しながら、産地として続けて行けるように、日々

考えながら仕事をしています。

——趣味は何ですか？

映画鑑賞と買い物です。

——どのような映画を良く観ますか？

マーベルの映画が好きで、アクションやSFを觀ます。最近は、レンタルでアクション映画の「トウームレイダー」を觀ました。

——今後の意気込みをお聞かせください。

キャベツの一大産地としての誇りを持って、これからも品質の良いキャベツを継続的に出荷できるように努力し、生産者の役に立てるように頑張っていきたいと思います。

——干川さん、これからも地域の方々のために頑張ってください。ありがとうございました！

Profile

干川 智之(41歳)

ほしかわ・ともゆき

趣味……映画鑑賞・買い物

好きな食べ物 ……野菜・果物

●職場の皆さんからみた干川さん
「頼りになる上司で、助かっています。」



▲圃場巡回でキャベツの生育状況を確認

畜産ダイジェスト

肉牛情勢

肉牛実績

(瑕疵抜き税込) (単位:円)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	
上場頭数 (単位:頭)	平成29年	1,051.5	754.0	836.5	800.5	700.0	878.5	839.5	1,161.5	1,270.0	653.0	698.0	725.5	10,368.5	864.0
	平成30年	969.5	679.0	734.5	835.5	836.0	747.5	805.5						5,607.5	801.1
黒毛和種 (去)	A5	2,882	2,869	2,867	2,828	2,909	2,783	2,860	2,859	2,920	2,858	2,756	2,840		2,859
	平成30年	2,847	2,836	2,908	2,864	2,809	2,821	2,848							2,852
	A4	2,632	2,559	2,469	2,511	2,492	2,371	2,422	2,501	2,561	2,457	2,460	2,484		2,501
	平成30年	2,444	2,421	2,524	2,496	2,425	2,494	2,513							2,476
	A3	2,279	2,263	2,129	2,125	2,034	2,039	1,982	2,133	2,337	2,123	2,094	1,966		2,131
	平成30年	2,100	2,149	2,099	2,138	2,160	2,134	2,274							2,141
	A2	2,002	1,733	1,750	1,823	1,754	1,690	1,744	1,791	1,796	1,721	1,874	1,890		1,773
	平成30年	1,902	1,802	1,944	1,798		2,039	1,873							1,864
	B5	1,966		1,943		1,939		2,077	1,979	1,934	1,808	1,944			1,960
	平成30年	1,995	1,819	1,945	1,890	1,924	2,055	1,855							1,951
交雑種 (去)	B4	1,760	1,793	1,798	1,813	1,871	1,779	1,824	1,794	1,801	1,672	1,679	1,721		1,772
	平成30年	1,751	1,717	1,798	1,779	1,740	1,752	1,753							1,756
	B3	1,615	1,589	1,591	1,623	1,663	1,544	1,595	1,580	1,565	1,502	1,441	1,452		1,578
	平成30年	1,568	1,529	1,581	1,604	1,595	1,589	1,646							1,585
	B2	1,318	1,246	1,237	1,308	1,406	1,247	1,216	1,275	1,261	1,257	1,239	1,219		1,346
	平成30年	1,280	1,305	1,344	1,381	1,383	1,417	1,460							1,357

11月 渋川家畜市場市況

(株)群馬県食肉卸売市場 肉牛課

区分	性	出場頭数	成立頭数	高価値格	安価値格	平均価格	平均体重	平均日令	平均単価
子牛	雌	127	122	920,160	400,680	667,351	281	282	2,370
	雄								
	去	165	160	1,191,240	494,640	779,152	312	278	2,490
	計	292	282	1,191,240	400,680	730,784	299	280	2,441
成牛	雌	9	9	918,000	542,160	708,960	521	2,777	1,360
	雄								
	去								
	計	9	9	918,000	542,160	708,960	521	2,777	1,360
若齢	雌	3	3	683,640	477,360	575,280	158	142	3,625
	雄	2	2	930,960	668,520	799,740	158	114	5,045
	去								
	計	5	5	930,960	477,360	665,064	158	131	4,193
合計		306	296	1,191,240	400,680	729,010	303	353	2,400

養豚情勢

肉豚実績

(税込) (単位:円)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	
総と畜合計 (単位:頭)	平成29年	38,054	39,999	39,189	34,496	39,588	39,278	42,642	44,124	42,796	41,252	38,730	42,055	482,203	40,184
	平成30年	41,549	39,838	37,775	36,802	40,354	38,616	46,669						281,603	40,229
群馬	極上	505	532	602	607	612	594	542	549	542	489	587	454		551
	平成30年	467	585	584	602	599	537	476							550
	上	504	546	604	620	613	601	537	555	563	499	494	448		549
	平成30年	465	578	587	608	613	528	464							549
	中	492	535	603	624	600	585	526	547	548	481	477	426		537
	平成30年	449	559	568	596	586	508	442							531
	並	447	496	561	594	556	544	494	508	496	430	428	389		495
	平成30年	415	534	507	551	494	444	388							476
	等外	291	297	350	400	370	355	323	331	311	298	272	248		321
	平成30年	347	398	396	408	374	366	337							375
	全体	477	515	579	600	583	571	512	529	530	468	462	419		520
	平成30年	443	553	554	580	573	499	439							520

月平均は(総売上÷総重量)

(株)群馬県食肉卸売市場 肉豚課

J A に ったみどり



▲ 規格内容を説明するJA担当者と生産者

概況を報告。東京千住青果野菜第1部渡辺令万さんは市場情勢を説明し、「今後の鍋物需要に合わせて、量販店で販売に力を入れていく。品質を徹底してほしい」と要請しました。参加した生産者の1人は「9月から出荷が始まっており今は2番の収穫期。生育は昨年より順調に進んでいる」と話しました。

J A管内でのシュンギクの出荷者数は約80人。11月中旬露地物終了後、ハウス物出荷は来年春まで続きます。

J A はぐくみ



▲ 反町副知事(右から3人目)に「群馬白加賀うめ」の発売を報告する関係者

楽しめ、県産食材の「上州牛」「上州もち豚」などの肉料理によく合います。

同社関信越支社の小原伸吾支社長は「『白加賀』の特徴を生かし、食中酒として肉料理などに合う味に仕上げた。地域とともに商品を育て、地元や観光客に愛されるお酒にしたい」と挨拶しました。同JAの関田寛理事長が「農家の生産意欲向上や産地振興につなげたい」と話し、反町副知事は「当県主力品種の『白加賀』梅を全国に知ってほしい」と期待を込めました。

「寶CRAFT」は、厳選素材の特徴や個性を生かした「ひとてま造り」製法で丁寧に製造。ご当地の嗜好性やグルメに合わせ、地域限定商品として販売します。1瓶330mlで参考小売価格は260円(税別)。群馬、栃木、茨城、新潟、長野の道の駅や土産店、温泉ホテルの売店・レストランなどで販売。JAはぐくみは「ふれあいの郷」「はにわの里」直売所で販売します。

シ ュンギクの目ぞろえ会 高品質出荷を

J Aに ったみどりは、10月25日、太田市の新田野菜集配センターでシュンギクの目ぞろえ会を開き、生産者ら52人が参加、高品質出荷を全員で申し合わせました。

J A園芸販売部の星野伸司部長が出荷規格について説明。「収穫の時から茎が曲がらないよう注意する。枯れ葉・切れた葉は必ず取り除く。袋に虫が入っていると異物混入で持ち帰りとなるので注意してほしい」と呼び掛けました。

J A全農ぐんま園芸販売課の本多晃久調査役が販売概況を報告。東京千住青果野菜第1部渡辺令万さんは市場情勢を説明し、「今後の鍋物需要に合わせて、量販店で販売に力を入れていく。品質を徹底してほしい」と要請しました。参加した生産者の1人は「9月から出荷が始まっており今は2番の収穫期。生育は昨年より順調に進んでいる」と話しました。

J A管内でのシュンギクの出荷者数は約80人。11月中旬露地物終了後、ハウス物出荷は来年春まで続きます。

「群馬白加賀うめ」 チューハイ、県副知事にPR

宝酒造(京都市)は10月30日、県産「白加賀」梅を使った地域限定チューハイ「寶CRAFT 群馬白加賀うめ」を発売しました。これに合わせて同日、同社や原料の梅を供給するJAはぐくみ、生産者の代表が県庁を訪れ、反町敦副知事に新商品の発売を報告しました。

同社が昨年9月から展開する「寶CRAFT」の16品目で、同県では初めての商品化。梅を丸ごと搾ったストレート混濁果汁とうめピューレに独自のうめスピリットを加え、厳選した樽貯蔵熟成焼酎でくせになる味に仕上げました。「白加賀」の爽やかな香りと上品な味が



J A たかさき



▲タマネギの苗植えを体験する児童

月にはタマネギの収穫体験をし、同小学校の給食の材料としても提供されます。

成田支部長は「農業を体験することは大事な事。収穫まで機会があれば生育状況を観察して欲しい」と話しました。

体験教室は、食育活動の一環として、子供たちに地元の農作物を作り育てる苦労と収穫の喜びを学んでもらうために毎年行っています。

児童がタマネギ苗を植え付け

自立経営農家研究会佐野支部は11月13日、高崎市上佐野町の圃場で、市立佐野小学校の1年生134人を対象としたタマネギ苗植え付け体験教室を開きました。

同支部の成田邦夫支部長がタマネギ苗の植え方や収穫時期、黒マルチの効果について説明。

児童は6列に並び、7haの圃場の一部に2600本の苗を丁寧に植え付けました。

児童は慣れない手付きで作業し「初めての体験だったがうまく植えられた。面白かった」と笑顔を見せました。

その後、同支部会員が1万本を機械定植。来年5

J A 太田市



大人気だった野菜の即売



地元の小麦を使った焼きそばを焼く様子

秋の収穫祭 太田市産小麦を使用した焼きそばを販売

JA太田市は10月6日(土)、「Fresh!ベジフルおーと城西の杜直売所」の駐車場で秋の収穫祭を開き、多くの地元住民が来場しました。

このイベントは日頃の感謝と地域の皆さんに安心安全な農産物を提供することを目的に毎年実施しています。

イベント当日は国産まるごと野菜お買い得セット(大根・キャベツ・ジャガイモ・玉ねぎ・ニンジン)や太田市産の新米(ひとめぼれ)等を販売しました。甘くて美味しい壺焼き芋やマコモタケの試食販売は多くのお客さんに喜ばれました。

また、今年は初めて太田市産の小麦を使用した焼きそばを販売しました。焼きそばに使用した麺は、太田市役所農業政策課や地元企業、生産者の協力により完成。購入したお客様からは「もちもちとした食感が楽しめました。」「冷めても美味しく食べることが出来ました。」と好評でした。今後もJA太田市では地元の小麦を使用した商品を直売所などで販売していく予定です。

花木流通センター便り

花木流通センターの耳寄りな
情報をお届けします！



花木流通センターでは年末に向けてさらに皆様に喜んでいただけるよう企画をご用意しております。

毎年大好評ちびっこ餅つき大会、ウインターフラワーギフト・歳末感謝セール等の大売り出しなど、お客様にご満足いただけるイベントが盛りだくさんです。

さらに、おかげさまで一周年を迎えた新鮮ぐんまみのり館では、国府白菜、国分人参をはじめ、地場産野菜を中心にクリスマスからお正月まで様々な用途に応じた商品を取り扱っております。

年末年始の買い物はぜひ花木流通センターで!!

皆様のご来店心よりお待ちしております。

12月の売出し・イベント案内

色々な売出しやイベントが目白押し。ぜひお出かけください!

開催日	内 容
12月7日金~9日日	ウインターフラワーギフトセール
12月22日土~30日日	歳末感謝セール

~講習会等~

開催日	内 容
12月6日木・8日土	お正月の寄せ植え講習会
12月8日土	麹屋せっちゃんたくあん漬け・白菜漬け講習会
12月13日木	リース作り講習会(ランチプレート付)
12月23日日	門松風お正月の寄せ植え講習会 国府野菜本舗 キムチ漬け講習会
12月28日金	こども餅つき大会

●12月25日(火) 臨時営業

※6月から2月まで毎週火曜定休となります。

※毎週金曜日パンの日…サンドイッチ全品2割引き

※売出し・イベントの日程・内容は変更になる場合があります。

花木流通センター・愛菜館 年末年始営業時間のお知らせ

年末 12月30日 通常営業 9:00~18:00
12月31日 お休み

年始 1月1日~5日 お休み
1月6日 通常営業 9:00~18:00

暮らしおもと やかに
KABOKU
花木流通センター

営業時間/9:00~18:00

取扱商品

(6月~2月毎週火曜日定休)

- 園芸資材館/営農・園芸資材等
- JA植木コーナー/緑花木、盆栽等
- 新鮮ぐんまみのり館/産直野菜、農畜産加工品、手作りパン・ハム・食堂等
- 外売場/野菜苗、大型肥料・用土、植木鉢等
- ふらわーらんど/鉢花、花苗等
- エクステージ/外構・造園工事等



前橋市龜里町1307-1
TEL:027-220-2427
FAX:027-220-2424

お問い合わせ先

なさいひば
JA直販 愛菜館

営業時間/9:00~18:00

取扱商品

(毎週火曜日定休)

- 産直野菜
- 農畜産加工品/店頭精米/精肉等



前橋市古市町106-1
TEL:027-210-7788
FAX:027-210-9811

お問い合わせ先

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて

『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。

《あて先》

〒379-2147 群馬県前橋市龜里町1310番

JA全農ぐんま「県本部通信」係まで

E-mail : info-gunma@gm.zennoh.or.jp

※JAメール等でも結構です。

プレートをキャンバスに見立てて
Art Cooking



Food adviser

石垣 惠美

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。



里いものモンブラン風

材 料

2個分	(1個分 150kcal)
里いも	5個
カボチャ	20g
砂糖	50g
生クリーム	大さじ1
シナモン	少々
オールスパイス	少々
ハチミツ	小さじ1
ラム酒	小さじ1
ビスケット	5枚
カステラ2cm角(市販)	5個
アーモンドスライス	適量
ハーブ	少々

作り方

- 1里いもとカボチャは、蒸し器で柔らかくなるまで蒸す。(カボチャは皮をむく。)
- 2フードプロセッサーに里いもとカボチャを入れ、砂糖・生クリーム・シナモン・オールスパイスを加え、ピュレー状になるまで攪拌する。(粒がなくなるまで)
- 3絞りだし袋にモンブランの口金をつけ、2の種を入れる。
- 4ハチミツとラム酒をよく混ぜ、ハケでビスケットの上に塗る。
- 54のビスケットの上にカステラをのせ、その上に3の種を山高に絞り出す。
- 65の上にアーモンドスライスを散らし、シナモンを振って、ハーブを飾る。